

小平市第二次環境基本計画に基づく令和2年度の主な事業概要（環境部）について

地球環境～地球にやさしい暮らし方をめざすまち こだいら～	
<b>低炭素社会の形成</b>	
①気候変動適応策の普及啓発（環境政策課・継続）	【予算額 156 千円】
気候変動に対する適応策の重要性を啓発する講座を開催するとともに、適応策の一つである打ち水の普及に努め、意識の醸成を図ります。	
②E S C O事業を活用した照明LED化等（文化スポーツ課、教育総務課、環境政策課・新規）	【予算額 0 千円】
E S C O事業（※）を活用し、小・中学校の照明（体育館を除く）をLED化します。令和2年度に契約締結及び工事を実施します。	
また、市民総合体育館、中央公園グラウンドの照明をLED化するとともに、市民総合体育館温水プールのボイラー更新を行います。令和2年度は契約に向けた準備を行い、令和3年度に契約締結及び工事を実施します。	
※E S C O事業…照明のLED化等による電気料金の削減分で経費を賄い、省エネ効果も保証する契約形態。事業費の支出は令和3年度以降となる。	
③新エネルギー機器設置モニター助成（環境政策課・継続）	【予算額 10,000 千円】
市民及び事業者に対し、太陽光発電システム又は家庭用燃料電池（エネファーム）の設置費用の一部を補助します。	
④公共施設への太陽光発電システムの導入（子育て支援課、環境政策課・拡充）	【予算額 8,575 千円】
新設する八小学童クラブ第二・第三に太陽光発電システムを設置します。	
⑤電気自動車の導入（環境政策課他・拡充）	【予算額 22,889 千円】
新たに電気自動車を8台購入するほか、充電設備を整備します。	
<b>循環型社会の形成</b>	
⑥食物資源資源化推進事業の推進（資源循環課・拡充）	【予算額 14,883 千円】
可燃ごみの減量に向けて、家庭から出る生ごみを回収して堆肥化する事業の参加世帯を、1,000世帯から1,200世帯に拡充します。また、食物資源処理機器購入費の補助を拡充します。	
⑦小型家電のリサイクル（資源循環課・継続）	【予算額 528 千円】
公共施設に設置している小型家電回収ボックス及び小型充電式電池の回収を委託し、業務の効率化を図ります。	
⑧リサイクルセンター還元エリアの整備（資源循環課・継続）	【予算額 72,826 千円】
旧リサイクルセンターの解体後跡地に、地域還元エリアとして、憩いの場となる多目的広場を整備します。	
自然環境～水と緑を守り自然と調和したまち こだいら～	
<b>水辺環境の整備</b>	
⑨地下水活用による流水再生に向けた用水路の整備（水と緑と公園課・新規）	【予算額 20,000 千円】
歴史的な遺産である市内用水路の流水再生に向けて、JR武蔵野線の地下水の一部を市内用水路に放流し、水量の増加に対応するため、護岸整備や堆積した土砂の浚渫等を行います。	
⑩新堀用水北側用地購入（水と緑と公園課・新規）	【予算額 820 千円】
新堀用水の小川橋付近において、用水路の法面の浸食が進んでいる箇所の適切な保全に向けて、用地を約3㎡購入します。	

## 緑の保全・回復・創出

### ⑪特別緑地保全地区用地の取得（水と緑と公園課・拡充） 【予算額 194,600 千円】

平成29年度に土地開発公社が先行取得を行った上水新町一丁目特別緑地保全地区用地を、令和元年度に引き続き2か年で取得するほか、同じく上水新町一丁目地内で本年度に都市計画決定をする樹林地を取得し、小平市のみどりの保全を図ります。

### ⑫樹林に対する新たな魅力の創出と保護意識の啓発（水と緑と公園課・新規） 【予算額 500 千円】

子どもたちを中心に、樹木や樹上生物、ツリークライミングについての講習会や体験会を年3回程度実施し、クライミングなどの技術面のみならず、樹林の保護、生物多様性に対する理解を深めます。

### ⑬鎌倉公園、鷹の台公園、武蔵公園の整備（水と緑と公園課・拡充） 【予算額 50,342 千円】

鎌倉公園については事業認可図書の作成等、鷹の台公園についてはアンケート調査、武蔵公園については公園設計等を行います。

### ⑭公園等アダプト制度（水と緑と公園課・拡充） 【予算額 487 千円】

公園の清掃や緑化などの活動に対し、道具の貸与や傷害保険の加入などの制度を整えたアダプト制度を実施しています。令和2年度は更に2公園に導入します。

## 生き物との共生

### ⑮身近なビオトープづくり支援（水と緑と公園課・継続） 【予算額 191 千円】

身近なビオトープづくりを広めるため、平成29年度から継続している小鳥をテーマとした取組として、観察モニターから提供される情報をまとめたリーフレットを作成します。

### ⑯自然観察会（環境政策課・継続） 【予算額 300 千円】

趣向を懲らした自然観察会を開催するとともに、観察会で確認できた生き物を報告書にまとめ、生物多様性地域戦略の策定に活用します。

## 都市環境～安全で快適な環境を実現するまち こだいら～

### 安全な都市空間の整備

### ⑰公共下水道汚水整備事業（下水道課・継続） 【予算額 55,090 千円】

道路工事に伴う取付管補修工事やマンホール蓋交換等を実施するほか、既設の雨水ますの浸透化工法による工事を行い、雨水の流出抑制を図ります。また、都市計画道路事業に伴う管渠築造の基本設計を行います。

### ⑱公共下水道雨水整備の推進（下水道課・継続） 【予算額 429,772 千円】

分流式下水道区域である、大沼町地区、花小金井地区の雨水管渠築造工事等を行います。

### ⑲下水道地震対策事業（下水道課・継続） 【予算額 22,400 千円】

主要な管路のうち、防災拠点や医療拠点等の排水を受ける管路を対象に、耐震診断調査を行います。

### ⑳下水道長寿命化対策の推進（下水道課・継続） 【予算額 558,081 千円】

下水道管渠施設の長寿命化を図るために、小平市下水道長寿命化基本構想及び長寿命化計画に基づき、上水南処理分区の調査を行うほか、鈴木処理分区の改築・修繕工事等を行います。

## 参加と協働～みんなが環境について考え、行動するまち こだいら～

### 市民・事業者・民間団体・市のパートナーシップの形成

### ㉑こだいらグリーンフェスティバル・こだいら環境フェスティバル（水と緑と公園課・資源循環課・継続） 【予算額 3,309 千円】

みどりの保護と緑化の推進、環境の保全等に対する意識啓発のため、市民・事業者・民間団体との協働により、イベントを開催します。

小平市第二次環境基本計画 施策の体系

めざす環境像【循環・調和・協働の「わ」を大切に みんなで気持ちよく暮らせるまち こだいら】

基本目標	施策の方向	環境施策	事業番号
I【地球環境】 地球にやさしい暮らし方をめざすまち こだいら	低炭素社会の形成	省エネルギーの推進	①②
		新エネルギーの導入促進	③④
		環境に配慮した自動車利用の促進	⑤
	循環型社会の形成	廃棄物の減量	⑥⑦
		廃棄物の適正な処理の推進	⑧
II【自然環境】 水と緑を守り自然と調和したまち こだいら	水辺環境の整備	用水路の保全・整備	⑨⑩
	緑の保全・回復・創出	緑のネットワークの形成	⑪⑫
		民有地の緑化	
		公共施設の緑化	
		農地の保全と活用	
公園・緑地の整備		⑬⑭	
生き物との共生	生き物の生息空間の保全・創出	⑮⑯	
III【都市環境】 安全で快適な環境を実現するまち こだいら	安全な都市空間の整備	道路ネットワークの整備の推進	
		歩行者空間の整備	
		防災対策の推進	⑰⑱⑲⑳
	美しいまちの創造	景観の保全・形成	
		環境美化の推進	
	環境に配慮したまちづくりの推進	都市整備における環境配慮	
公共交通機関の利用促進			
水循環の促進			
IV【生活環境】 健康で安心して暮らせるまち こだいら	公害対策	都市型公害対策の推進	
		環境中の放射性物質に関する状況把握と適切な対処	
	生活環境の保全	生活型公害・苦情等対策の推進	
化学物質対策	化学物質対策の推進		
V【参加と協働】 みんなが環境について考え、行動するまち こだいら	環境教育・環境学習の充実	学校における環境教育・環境学習の充実	
		あらゆる主体・世代に対する環境学習の充実	
	市民・事業者・民間団体・市のパートナーシップの形成	環境保全活動の推進	
		パートナーシップの形成と連携の充実	㉑
環境に関する情報の充実	環境情報の収集と提供の充実		